

V 資 料（調査票等）

2012 年 11 月

「被災地の暮らしと法律に関する意識調査」 ご協力をお願い

東日本大震災で被災され今なお避難生活を余儀なくされている皆様には、心よりお見舞い申し上げます。このたび、日本司法支援センター（「法テラス」といいます）では、被災地における法律相談の仕組みやサービスの改善を図ることを目的として、被災された方々の法的支援へのニーズについてご意見をうかがうため、「被災地の暮らしと法律に関する意識調査」を実施することになりました。

調査の実施は、（株）日本リサーチセンターに委託しています。

ご多忙中勝手なお願いで誠に恐縮ですが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■ アンケートの内容と目的

このアンケートは、東日本大震災の被災地において、法律や法律相談などの仕組みがどのような役割を果たしているのかの実情を知るとともに、被災地における法律相談の仕組み・サービスの改善を図るため、被災した方々が抱える法的支援のニーズを把握することを目的としております。

お答えいただいた結果は、「〇〇という回答が△△%」というように、全て統計的数字にまとめますので、個人が特定される情報が利用されたり、流出したりすることは絶対にありません。

■ アンケートをお願いする方

このアンケートは、宮城県仙台市/女川町/南三陸町および、福島県相馬市/二本松市の仮設住宅に現在お住まいの方を対象に、ご意見をお伺いするものです。

アンケート票へのご記入は、世帯主の方もしくは世帯の状況がわかる方にお願いいたします。

■ 実施期間 2012 年 11 月 16 日（金）～12 月 2 日（日）

■ 謝 礼 些少ではございますが、ご協力の御礼として粗品をご用意しております。

■ アンケートの企画

日本司法支援センター（法テラス）は、政府全額出資により、2006 年 4 月に設立された公的な法人です。全国各地において、さまざまな法律問題の解決のために、情報提供や無料法律相談など、必要な援助を提供しています。



日本司法支援センター（法テラス）本部 総務部 調査研究室
〒164-8721 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー8F ホームページ <http://www.houterasu.or.jp/>

■ アンケートの実施・問い合わせ先

（株）日本リサーチセンターは、1960 年に創設された、歴史のあるマーケティングリサーチ会社のひとつです。個人情報保護法、および社団法人日本マーケティングリサーチ協会の「マーケティングリサーチ綱領」を遵守して、世論調査・市場調査を行っております。



株式会社日本リサーチセンター
ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション・メンバー

調査部 担当

フリーダイヤル

（平日 10:00～17:00）

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-7-1 NOF 日本橋本町ビル ホームページ <http://www.nrc.co.jp>

品質マネジメントシステム : 日本リサーチセンターの品質マネジメントシステムは、国際標準規格である ISO9001 の適合システムとして 2000 年から審査登録されています。

「たいせつにしますプライバシー」 : 個人情報について十分な保護策を講じている企業・団体に対して一般財団法人 日本情報経済社会推進協会が認定していることをあらわすものです。



			-		
--	--	--	---	--	--

被災地の暮らしと法律に関する意識調査

この調査では、震災発生からこれまでの間に、あなたやご家族のまわりで起きた法律問題についておうかがいします。

この調査は、被災地において、法律や法律相談などの仕組みがどのような役割を果たしているのかについての実情を、多くの被災者の方のご意見をもとにして知り、これによって被災地における法律や法律相談の仕組みやサービスを改善していくことを目的にしています。

回答はすべて数値化したデータとして処理しますので、個人が特定される情報が利用されたり、流出したりすることは絶対にありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査主体：日本司法支援センター（法テラス）
<http://www.houterasu.or.jp/>



【記入上のお願い】

- ◎この調査は、世帯主の方もしくは世帯の状況がわかる方をお願いしております。
- ◎回答は数字を記入するものと、回答の数字を○で1つまたは複数囲むものがあります。
 質問文の文末の（ ）の中の○の数の指示に沿って、お答えください。
- ◎ご回答いただきました調査票は、 月 日 時ごろ、調査員が受け取りに伺います。
 一緒にお渡しした封筒に入れて封をした状態でお渡しください。

◆ ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。



【調査実施・お問合せ先】

株式会社日本リサーチセンター

調査部 担当：

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1

ホームページ <http://www.nrc.co.jp>

フリーダイヤル

（平日 10:00～17:00）



【全員の方に】

I まず最初に、震災発生当時のお住まいについておうかがいします。

問1 震災発生当時にお住まいだった場所はどこでしたか。（○は1つ）

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 1 宮城県仙台市 | 3 宮城県南三陸町 |
| 2 宮城県女川町 | 4 それ以外の場所 ⇒ ()都・道・府・県()市・区・町・村 |

問2 震災発生当時のあなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 5 持ち家（一戸建て） | 8 民間の賃貸住宅（一戸建て） |
| 6 持ち家（集合住宅） | 9 民間の賃貸住宅（集合住宅・アパート） |
| 7 公的な賃貸住宅 | 10 社宅・官舎・寮 |
| (市営・県営・公団・雇用促進住宅) | 11 その他（具体的に：) |

【全員の方に】

Ⅱ ここからは、震災発生から現在までの、あなたやご家族のご経験についておうかがいします。

問3 震災後これまでの間に、あなたやご家族は、どなたかとの間で、次のような問題を経験したことはありますか。選択肢の中からあてはまるものをいくつでも選んで、番号に○をつけてください。

（○はいくつでも）

1 商品やサービスの欠陥や返品、解約	15 解雇・雇い止め
2 借金	16 労働災害・安全衛生に関する問題
3 貸金	17 子どものいじめ等学校に関する問題
4 土地・建物の賃貸借	18 地震保険の保険金請求
5 土地・建物の売買、建築など	19 それ以外の民間の保険金請求
6 住宅ローン	20 税金に関する問題
7 土地の境界	21 年金・福祉に関する問題
8 現在のお住まいでの近隣関係	22 生活保護に関する問題
9 交通事故の損害賠償	23 義援金・災害支援金等の給付金に関する問題
10 それ以外の損害賠償	24 自治体による土地の買い上げに関する問題
11 離婚	25 その他（上記1～24以外）の問題
12 相続、遺言	（具体的に： _____）
13 家庭内暴力（DV）	26 問題は経験していない
14 貸金・退職金	99 わからない

} →（6ページ 問13へ）

【問3で「1」～「25」の問題を経験した方に】

問4 問3で○をつけた問題の中で、あなたやご家族にとって**最も重大な問題**はどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで、その番号を記入してください。

最も重大な問題の番号は

付問1 その「最も重大な問題」の内容や経過をご記入ください。

付問2 その「最も重大な問題」は、お金に換算するとすれば、おおよそ何万円くらいになるか、わかりますか。お金に換算できるときは、おおよその金額を教えてください。（○は1つ）
※金額が1万円未満の場合は1万円とご記入ください。

- 1 わかる ⇒ おおよそ（ ）万円
2 わからない
9 お金には換算できない

【ここからは、今お答えいただいた「あなたやご家族にとって最も重大な問題」についておうかがいします。】

問5 その「最も重大な問題」を解決するために、弁護士や司法書士に相談しましたか。

（○はいくつでも）

- 1 弁護士や司法書士の事務所に電話で相談した
2 弁護士や司法書士の事務所に直接出向いて相談した
3 弁護士会や司法書士会に電話で相談した
4 弁護士会や司法書士会に直接出向いて相談した
5 テラスに電話で相談した
6 テラスの事務所や出張所に直接出向いて相談した
7 避難所や仮設住宅にきた弁護士・司法書士に相談した
8 その他の場所・方法で弁護士・司法書士に相談した

（具体的に：

9 弁護士や司法書士には相談していない

99 わからない

→（次ページ
問6へ）

【問5で「9 弁護士や司法書士には相談していない」に○をつけた方に】

付問 弁護士や司法書士に相談していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1 時間や手間がかかりそうだから | 7 分野が違うと思うから |
| 2 費用がかかりそうだから | 8 他の専門家に相談するから |
| 3 弁護士・司法書士の知り合いがないから | 9 自分で解決したいから |
| 4 事務所が近くにないから | 10 他人に知られたくないから |
| 5 敷居が高いから | 11 相談しても無駄だと思うから |
| 6 弁護士や司法書士に相談するほどの
問題ではないから | 12 その他
（具体的に： ） |
| | 99 わからない |

問6 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」を解決するために、弁護士や司法書士以外には誰かに相談しましたか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|-----------------------------------|----|--------------------------|
| 1 | 家族・親せき | 9 | 行政書士、税理士、社会保険労務士などの |
| 2 | 友人・知人・同僚 | | 専門家 |
| 3 | 生活支援相談員、民生委員、児童委員 | 10 | 保険会社 |
| 4 | 福祉事務所、社会福祉協議会、
地域包括支援センター | 11 | 金融機関 |
| 5 | 消費生活センター | 12 | ボランティア・民間団体 |
| 6 | 労働基準監督署、ハローワーク、労働局 | 13 | その他の相談機関や専門家
(具体的に：) |
| 7 | 警察 | 14 | 以上のどこにも相談していない |
| 8 | 上記3～7以外の国・都道府県・市町村
の窓口(具体的に：) | 99 | わからない |

問7 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」は、すでに解決していますか。(○は1つ)

- 1** すでに解決した
2 まだ解決していないが、解決の方向に向かっている
3 解決していない
9 わからない

問8 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」を解決するために、次の解決手続きを利用しましたか。

A 裁判・調停を行いましたか。（○は1つ）

1 すでに行っている（行った）

2 今後行うことを考えている

3 今のところ行う予定はない

9 わからない →（次ページBへ）

【「1」または「2」に○をつけた方に】

付問1 「裁判・調停」について、弁護士や司法書士に手続きを依頼しましたか。
（○は1つ）

1 すでに依頼した

2 今後必要があれば依頼しようと思う →（次ページBへ）

3 依頼していないし、今後も依頼する予定はない

9 わからない →（次ページBへ）

▼【付問1で「3 依頼していないし、今後も依頼する予定はない」に○をつけた方に】

付問2 弁護士や司法書士に依頼しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1 時間や手間がかかりそうだから

2 費用がかかりそうだから

3 弁護士・司法書士の知り合いがないから

4 事務所が近くにないから

5 敷居が高いから

6 弁護士や司法書士に依頼するほどの問題ではないから

7 分野が違うと思うから

8 他の専門家に相談するから

9 自分で解決したいから

10 他人に知られたくないから

11 依頼しても無駄だと思うから

12 その他

（具体的に： ）

99 わからない

（回答が終わったら次ページBへ）

【「3」に○をつけた方に】

付問3 「裁判・調停」を行わないのはなぜですか。
（○はいくつでも）

1 時間や手間がかかりそうだから

2 費用がかかりそうだから

3 頼める弁護士や司法書士を知らないから

4 頼める弁護士や司法書士が近くにいないから

5 裁判所の敷居が高いから

6 裁判・調停を行うほどの問題ではないから

7 分野が違うと思うから

8 他の方法をとるから

（具体的に： ）

9 自分で解決したいから

10 他人に知られたくないから

11 裁判・調停を行っても無駄だと思うから

12 その他

（具体的に： ）

99 わからない

（回答が終わったら次ページBへ）

B 住宅ローン等の問題を解決するために、住宅ローン等を簡易に整理する手続（私的整理ガイドライン）を利用しましたか。（○は1つ）

- 1 住宅ローン等の問題は抱えていない
- 2 すでに利用している（利用した）
- 3 今後利用することを考えている
- 4 今のところ利用する予定はない
- 5 この制度自体を知らない
- 9 わからない

【全員の方に】

IV では、被災地のみなさんへの法的な支援についておうかがいします。

問 13 法テラス（日本司法支援センター）は、政府全額出資により 2006 年 4 月に設立された公的な法人です。全国各地において、「借金」「離婚」「相続」といったさまざまな法律問題の解決のために、情報提供や無料法律相談など、必要な援助を提供しています。
あなたはこの調査の前から、法テラスのことを知っていましたか。（○は1つ）

- 1 知っていた
- 2 知らなかった（この調査で初めて知った）

現在、法テラスでは、被災地のみなさんの法的な支援として、以下の取組みを実施しています。

①「無料の法律相談」

みなさんの資産や収入に関係なく、どなたでも無料で相談することができます。

②「弁護士や司法書士の費用の立て替え」

震災によって生じた問題で、弁護士や司法書士に裁判や調停等を依頼する場合には、法テラスが、みなさんに代わってその費用を立て替えます。

【全員の方に】

問 14 あなたやご家族が現在抱えている法律問題や、今後抱えるかもしれない法律問題について、法テラスの「無料の法律相談」のサービスを利用しようと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1 | 利用しようと思う | →（問 15 へ） |
| 2 | 利用しないと思う | |
| 9 | わからない | →（問 15 へ） |

【問 14 で「2 利用しないと思う」に○をつけた方に】

付問 「無料の法律相談」を利用しないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|---------------------|----|---------------|
| 1 | 面倒くさいから | 8 | 他人に知られたくないから |
| 2 | 敷居が高いから | 9 | 相談しても無駄だと思うから |
| 3 | 話を聞いてくれそうにないから | 10 | 法テラスをよく知らないから |
| 4 | 話が難しそうだから | 11 | 事務所が近くにないから |
| 5 | すでに弁護士・司法書士を知っているから | 12 | その他 |
| 6 | 弁護士・司法書士以外に相談するから | | （具体的に： ） |
| 7 | 自分で解決したいから | 13 | 特に理由はない |
| | | 99 | わからない |

【全員の方に】

問 15 あなたやご家族が現在抱えている法律問題や、今後抱えるかもしれない法律問題について、法テラスの「弁護士や司法書士の費用の立て替え」のサービスを利用しようと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|---|----------|---------------|
| 1 | 利用しようと思う | →（次ページ問 16 へ） |
| 2 | 利用しないと思う | |
| 9 | わからない | →（次ページ問 16 へ） |

【問 15 で「2 利用しないと思う」に○をつけた方に】

付問 「弁護士や司法書士の費用の立て替え」のサービスを利用しないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|----------------|----|----------------|
| 1 | 内容がよくわからないから | 8 | 他人に知られたくないから |
| 2 | 時間がかかりそうだから | 9 | 法テラスをよく知らないから |
| 3 | 結局は費用がかかりそうだから | 10 | すでに頼れる専門家がいるから |
| 4 | 手続きが面倒くさいから | 11 | その他 |
| 5 | 手続きが難しそうだから | | （具体的に： ） |
| 6 | 他の方法をとるから | 12 | 特に理由はない |
| | （具体的に： ） | 99 | わからない |
| 7 | 自分で解決したいから | | |

【全員の方に】

問 16 あなたが法テラスにのぞむこととして、次のア)～カ) それぞれについてあなたはご意思をどうお考えですか。選択肢の中からあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

			強く そう 思う	少し そう 思う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い
ア)	弁護士事務所が1つもない市町村には、法テラスの法律事務所を開設してほしい	→	1	2	3	4	5	9
イ)	弁護士や司法書士に、必要なときに無料で、住まいや近くの施設などに出張に来てほしい	→	1	2	3	4	5	9
ウ)	女性が相談しやすいように、女性の弁護士や司法書士が担当する窓口を設けてほしい	→	1	2	3	4	5	9
エ)	震災のときだけでなく、いつでも、誰でも、無料で弁護士や司法書士に相談できるようにしてほしい	→	1	2	3	4	5	9
オ)	震災のときだけでなく、いつでも、誰でも、「弁護士や司法書士の費用の立て替え払い」の制度を利用できるようにしてほしい	→	1	2	3	4	5	9
カ)	資産や収入が少ない場合には、「費用の立て替え」ではなく、返済の必要のない制度にほしい	→	1	2	3	4	5	9

問 17 その他法テラスについて何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

【全員の方に】

V 最後に、あなたやご家族のことについておうかがいします。

問 18 あなたご自身のことについてお答えください。

(1)性別（○は1つ）

1 男性 2 女性

(2)現在の満年齢

歳

(3)お宅の世帯主との続き柄（○は1つ）

1 世帯主ご本人	5 子ども
2 配偶者（妻・夫）	6 きょうだい
3 父	7 その他の親族
4 母	8 上記以外（具体的に： ）

問 19 現在と一緒に生活されているご家族についておうかがいします。

(1)現在、一緒に生活されている方は、全員で何人ですか。あなたを含めた人数をご記入ください。

人

(2)そのうち 65 歳以上の方は、何人いらっしゃいますか。

人

【問 19 (1) で「2 人」以上と回答した方におうかがいします。】

付問 1 現在、と一緒に生活しているご家族の番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

1 配偶者（妻・夫）	5 きょうだい
2 父	6 その他の親族
3 母	7 上記以外（具体的に： ）
4 子ども	

【全員の方に】

付問 2 現在、ご自身やご家族に、ケガや病気などで入院や通院をされている方は、いらっしゃいますか。（○はいくつでも）

1 ご自身が入院・通院している	3 その他（具体的に： ）
2 ご自身以外の家族が、入院・通院している	4 入院や通院をしている家族はいない

【全員の方に】

付問 3 現在、ご自身やご家族に、障害者手帳をお持ちの方、要介護認定を受けておられる方はいらっしゃいますか。（○はいくつでも）

1 ご自身が障害者手帳を持っている／要介護認定を受けている
2 ご自身以外の家族が、障害者手帳を持っている／要介護認定を受けている
3 その他（具体的に： ）
4 障害者手帳を持っていたり、要介護認定を受けている家族はいない

【全員の方に】

問 20 震災発生当時に同居していて、現在別居となっている方がおられますか。（○は1つ）

「1 いる」に○をつけた方は、別居されている方の人数も記入してください。

1 いる（別居人数は 人）	2 いない
--------------------------	-------

問 21 現在、ご家族の主な働き手としてお仕事をされている方について、おうかがいします。

(1) その方は、ご家族のどなたですか。（○は1つ）

1 あなたご自身	6 きょうだい
2 配偶者（妻・夫）	7 その他の親族
3 父	8 上記以外の方（具体的に： ）
4 母	9 仕事をしている家族はいない →（問 22 へ）
5 子ども	

(2) ご家族の主な働き手のお仕事は次のどれにあてはまりますか。「A 雇用形態」「B 産業」「C 職種」のそれぞれにそれぞれにしてお答えください。

A 雇用形態（○は1つ）

1 自営業（農林漁業、商店主、工場主など）	4 臨時雇用（派遣、パート・アルバイト）
2 民間の正規従業員	5 その他
3 常勤の公務員	（具体的に： ）

B 産業（○は1つ）

1 農業・林業	4 商業・サービス業
2 漁業・水産加工業	5 公務
3 工業	6 その他（具体的に： ）

C 職種（○は1つ）

1 農林漁業	5 管理職（課長以上）
2 サービス・販売・営業職	6 専門職
3 事務職	7 その他
4 製造・技能・保安・運輸職	（具体的に： ）

【全員の方に】

問 22 今年1年間（平成24年）のあなたのご家庭の年収は、おおよそどのくらいになりそうですか。

「年収」としては、同居のご家族全員の給与・賞与、年金、失業保険、生活保護など日常的な収入をお考えください。

※見舞金、義援金、生命保険や地震保険の保険金などの一時金は含めないでください。（○は1つ）

1 なし	7 400～500 万円未満
2 50 万円未満	8 500～600 万円未満
3 50～100 万円未満	9 600～800 万円未満
4 100～200 万円未満	10 800～1000 万円未満
5 200～300 万円未満	11 1000 万円以上
6 300～400 万円未満	99 わからない

これですべて終了です。
長時間ご協力ありがとうございました。

法テラスでは、被災された方々が直面されている問題について、より詳しい内容をおうかがいし、被災地においてどのような法的支援が必要とされているのか、明らかにしたいと考えています。

今回お答えいただいた問題について、後日、さらにお話をうかがいにお邪魔するとすれば、ご協力いただけますでしょうか。

注）お名前とご連絡先等の個人情報は、調査終了後は法テラスにおいて厳重に施錠管理され、次回のインタビュー調査実施のためにのみ使用します。また、個人情報の管理方法・取り扱い手順は、法テラスの規定によって厳格に行います。

1 協力してもよい

2 協力できない

			-		
--	--	--	---	--	--

被災地の暮らしと法律に関する意識調査

この調査では、震災発生からこれまでの間に、あなたやご家族のまわりで起きた法律問題についておうかがいします。

この調査は、被災地において、法律や法律相談などの仕組みがどのような役割を果たしているのかについての実情を、多くの被災者の方のご意見をもとにして知り、これによって被災地における法律や法律相談の仕組みやサービスを改善していくことを目的にしています。

回答はすべて数値化したデータとして処理しますので、個人が特定される情報が利用されたり、流出したりすることは絶対にありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査主体：日本司法支援センター（法テラス）

<http://www.houterasu.or.jp/>



〔記入上のお願い〕

- ◎この調査は、世帯主の方もしくは世帯の状況がわかる方をお願いしております。
- ◎回答は数字を記入するものと、回答の数字を○で1つまたは複数囲むものがあります。
質問文の文末の（ ）の中の○の数の指示に沿って、お答えください。
- ◎ご回答いただきました調査票は、 月 日 時ごろ、調査員が受け取りに伺います。
一緒にお渡しした封筒に入れて封をした状態でお渡しください。

◆ ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【調査実施・お問合せ先】



株式会社日本リサーチセンター

調査部 担当：

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1

ホームページ <http://www.nrc.co.jp>

フリーダイヤル

（平日 10:00～17:00）



【全員の方に】

I まず最初に、震災発生当時のお住まいについておうかがいします。

問1 震災発生当時にお住まいだった場所はどこでしたか。（○は1つ）

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| 1 宮城県仙台市 | 3 宮城県南三陸町 |
| 2 宮城県女川町 | 4 それ以外の場所 ⇒ () 都・道・府・県 () 市・区・町・村 |

問2 震災発生当時のあなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 5 持ち家（一戸建て） | 8 民間の賃貸住宅（一戸建て） |
| 6 持ち家（集合住宅） | 9 民間の賃貸住宅（集合住宅・アパート） |
| 7 公的な賃貸住宅 | 10 社宅・官舎・寮 |
| (市営・県営・公団・雇用促進住宅) | 11 その他（具体的に：) |

【全員の方に】

II ここからは、震災発生から現在までの、あなたやご家族のご経験についておうかがいします。

問3 震災後これまでの間に、あなたやご家族は、どなたかとの間で、次のような問題を経験したことはありますか。選択肢の中からあてはまるものをいくつでも選んで、番号に○をつけてください。

なお、原発事故に関連する損害賠償等の問題については、問9（6ページ）以降でおうかがいしますので、まず、それ以外の問題についてご回答ください。

（○はいくつでも）

1 商品やサービスの欠陥や返品、解約	15 解雇・雇い止め
2 借金	16 労働災害・安全衛生に関する問題
3 貸金	17 子どものいじめ等学校に関する問題
4 土地・建物の賃貸借	18 地震保険の保険金請求
5 土地・建物の売買、建築など	19 それ以外の民間の保険金請求
6 住宅ローン	20 税金に関する問題
7 土地の境界	21 年金・福祉に関する問題
8 現在のお住まいでの近隣関係	22 生活保護に関する問題
9 交通事故の損害賠償	23 義援金・災害支援金等の給付金に関する問題
10 それ以外の損害賠償	24 自治体による土地の買い上げに関する問題
11 離婚	25 その他（上記1～24以外）の問題
12 相続、遺言	（具体的に： _____ ）
13 家庭内暴力（DV）	26 問題は経験していない
14 貸金・退職金	99 わからない

} →（6ページ 問9へ）

【問3で「1」～「25」の問題を経験した方に】

問4 問3で○をつけた問題の中で、あなたやご家族にとって最も重大な問題はどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで、その番号を記入してください。

最も重大な問題の番号は

付問1 その「最も重大な問題」の内容や経過をご記入ください。

付問2 その「最も重大な問題」は、お金に換算するとすれば、おおよそ何万円くらいになるか、わかりますか。お金に換算できるときは、おおよその金額を教えてください。（○は1つ）※金額が1万円未満の場合は1万円とご記入ください。

- 1 わかる ⇒ おおよそ（ ）万円
- 2 わからない
- 9 お金には換算できない

【ここからは、今お答えいただいた「あなたやご家族にとって最も重大な問題」についておうかがいします。】

問5 その「最も重大な問題」を解決するために、弁護士や司法書士に相談しましたか。

（○はいくつでも）

- 1 弁護士や司法書士の事務所に電話で相談した
- 2 弁護士や司法書士の事務所に直接出向いて相談した
- 3 弁護士会や司法書士会に電話で相談した
- 4 弁護士会や司法書士会に直接出向いて相談した
- 5 法テラスに電話で相談した
- 6 法テラスの事務所や出張所に直接出向いて相談した
- 7 避難所や仮設住宅にきた弁護士・司法書士に相談した
- 8 その他の場所・方法で弁護士・司法書士に相談した

（具体的に：

→（次ページ
問6へ）

- 9 弁護士や司法書士には相談していない

99 わからない

【問5で「9 弁護士や司法書士には相談していない」に○をつけた方に】

付問 弁護士や司法書士に相談していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1 時間や手間がかかりそうだから | 7 分野が違うと思うから |
| 2 費用がかかりそうだから | 8 他の専門家に相談するから |
| 3 弁護士・司法書士の知り合いがないから | 9 自分で解決したいから |
| 4 事務所が近くにないから | 10 他人に知られたくないから |
| 5 敷居が高いから | 11 相談しても無駄だと思うから |
| 6 弁護士や司法書士に相談するほどの
問題ではないから | 12 その他
（具体的に： |

99 わからない

問6 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」を解決するために、弁護士や司法書士以外には誰かに相談しましたか。

（○はいくつでも）

1 家族・親せき	9 行政書士、税理士、社会保険労務士などの専門家
2 友人・知人・同僚	10 保険会社
3 生活支援相談員、民生委員、児童委員	11 金融機関
4 福祉事務所、社会福祉協議会、 地域包括支援センター	12 ボランティア・民間団体
5 消費生活センター	13 その他の相談機関や専門家 （具体的に：)
6 労働基準監督署、ハローワーク、労働局	14 以上のどこにも相談していない
7 警察	99 わからない
8 上記3～7以外の国・都道府県・市町村 の窓口（具体的に：)	

問7 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」は、すでに解決していますか。（○は1つ）

1 すでに解決した	3 解決していない
2 まだ解決していないが、解決の方向に向かっている	9 わからない

問8 その「あなたやご家族にとって最も重大な問題」を解決するために、次の解決手続きを利用しましたか。

A 裁判・調停を行いましたか。（○は1つ）

1 すでに行っている（行った）

2 今後行うことを考えている

3 今のところ行う予定はない

9 わからない →（次ページBへ）

【「1」または「2」に○をつけた方に】

付問1 「裁判・調停」について、弁護士や司法書士に手続きを依頼しましたか。

（○は1つ）

1 すでに依頼した

2 今後必要があれば依頼

しようと思う →（次ページBへ）

3 依頼していないし、
今後とも依頼する予定はない

9 わからない →（次ページBへ）

▼【付問1で「3 依頼していないし、今後とも依頼する予定はない」に○をつけた方に】

付問2 弁護士や司法書士に依頼しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1 時間や手間がかかりそうだから

2 費用がかかりそうだから

3 弁護士・司法書士の知り合いがないから

4 事務所が近くにないから

5 敷居が高いから

6 弁護士や司法書士に依頼するほどの
問題ではないから

7 分野が違うと思うから

8 他の専門家に相談するから

9 自分で解決したいから

10 他人に知られたくないから

11 依頼しても無駄だと思うから

12 その他

（具体的に： ）

99 わからない

（回答が終わったら次ページBへ）

【「3」に○をつけた方に】

付問3 「裁判・調停」を行わないのはなぜですか。
（○はいくつでも）

1 時間や手間がかかりそうだから

2 費用がかかりそうだから

3 頼める弁護士や司法書士を知らないから

4 頼める弁護士や司法書士が近くにいない
から

5 裁判所の敷居が高いから

6 裁判・調停を行うほどの
問題ではないから

7 分野が違うと思うから

8 他の方法をとるから

（具体的に： ）

9 自分で解決したいから

10 他人に知られたくないから

11 裁判・調停を行っても無駄だと思うから

12 その他

（具体的に： ）

99 わからない

（回答が終わったら次ページBへ）

B 住宅ローン等の問題を解決するために、住宅ローン等を簡易に整理する手続（私的整理ガイドライン）を利用しましたか。（○は1つ）

- 1 住宅ローン等の問題は抱えていない
- 2 すでに利用している（利用した）
- 3 今後利用することを考えている
- 4 今のところ利用する予定はない
- 5 この制度自体を知らない
- 9 わからない

【全員の方に】

Ⅲ 次に、原発事故に関連した、あなたやご家族のご経験についておうかがいします。

問9 あなたやご家族は、原発事故に関連して次のような問題を経験したことはありますか。

(○はいくつでも)

- 1 損害賠償（慰謝料以外）の請求
- 2 慰謝料の請求
- 3 原発事故に関連するその他の問題（具体的に：
9 特にない・わからない →（9ページ間13へ）

【問9で「1」～「3」の問題を経験した方に】

付問1 あなたやご家族が経験した「原発事故に関連する問題」の内容や経過をご記入ください。

1. 姓名: _____ 学号: _____
 2. 日期: _____
 3. 地点: _____
 4. 天气: _____
 5. 心情: _____
 6. 事件: _____
 7. 经过: _____
 8. 结果: _____
 9. 感想: _____
 10. 总结: _____

付問2 その「原発事故に関連する問題」は、お金に換算するとすれば、おおよそ何万円くらいになるか、わかりますか。お金に換算できるときは、おおよその金額を教えてください。
※金額が1万円未満の場合は1万円とご記入ください。(〇は1つ)

- 1 わかる ⇒ おおよそ () 万円
2 わからない
9 お金には換算できない

【ここからは、今お答えいただいた「原発事故に関連する問題」についておうかがいします。】

問 10 その「原発事故に関連する問題」を解決するために、弁護士や司法書士に相談しましたか。

（〇はいくつでも）

- 1 弁護士や司法書士の事務所に電話で相談した
- 2 弁護士や司法書士の事務所に直接出向いて相談した
- 3 弁護士会や司法書士会に電話で相談した
- 4 弁護士会や司法書士会に直接出向いて相談した
- 5 法テラスに電話で相談した
- 6 法テラスの事務所や出張所に直接出向いて相談した
- 7 避難所や仮設住宅にきた弁護士・司法書士に相談した
- 8 その他の場所・方法で弁護士・司法書士に相談した

（具体的に：

→（問 11 へ）

9 弁護士や司法書士には相談していない

99 わからない

【問 10 で「9 弁護士や司法書士には相談していない」に〇をつけた方に】

付問 弁護士や司法書士に相談をしていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 時間や手間がかかりそうだから | 7 分野が違うと思うから |
| 2 費用がかかりそうだから | 8 他の専門家に相談するから |
| 3 弁護士・司法書士の知り合いがないから | 9 自分で解決したいから |
| 4 事務所が近くにないから | 10 他人に知られたくないから |
| 5 敷居が高いから | 11 相談しても無駄だと思うから |
| 6 弁護士や司法書士に相談するほどの | 12 その他 |

問題ではないから

（具体的に：

）

99 わからない

問 11 その「原発事故に関連する問題」は、すでに解決していますか。（〇は 1 つ）

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1 すでに解決した | 3 まだ解決していない |
| 2 まだ解決していないが、解決の方向に向かっている | 9 わからない |

問 12 その「原発事故に関連する問題」を解決するために、「東京電力への直接請求」「原子力損害賠償紛争解決センター（原発ADR）への申し立て」「裁判・調停」を行いましたか。以下では、それぞれについておうかがいします。

A 東京電力への直接請求を行いましたか。（〇は 1 つ）

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 すでに行っている（行った） | 3 今のところ行う予定はない |
| 2 今後行うことを考えている | 9 わからない |

B その「原発事故に関連する問題」を解決するために、原子力損害賠償紛争解決センター（原発ADR）への申し立てを行いましたか。（○は1つ）

1 すでに行っている（行った）	3 今のところ行う予定はない
2 今後行うことを考えている	4 この制度自体を知らない
	9 わからない

（次ページCへ）

【Bで「1」または「2」に○をつけた方に】 付問1 「原子力損害賠償紛争解決センター（原発ADR）」への申し立てについて、弁護士や司法書士に手続きを依頼しましたか。（○は1つ） 1 すでに依頼した 2 今後必要があれば依頼しようと思う 3 依頼していないし、今後も依頼する予定はない 9 わからない →（次ページCへ） 【付問1で「3 依頼していないし、今後も依頼する予定はない」に○をつけた方に】 付問2 弁護士や司法書士に依頼しない理由は何ですか。（○はいくつでも） 1 時間や手間がかかりそうだから 2 費用がかかりそうだから 3 弁護士・司法書士の知り合いがいないから 4 事務所が近くにないから 5 敷居が高いから 6 弁護士や司法書士に依頼するほどの問題ではないから 7 分野が違うと思うから 8 他の専門家に相談するから 9 自分で解決したいから 10 他人に知られたくないから 11 依頼しても無駄だと思うから 12 その他 （具体的に： ） 99 わからない （回答が終わったら次ページCへ）	【Bで「3」に○をつけた方に】 付問3 「原子力損害賠償紛争解決センター（原発ADR）」に申し立てを行わない理由は何ですか。（○はいくつでも） 1 時間や手間がかかりそうだから 2 費用がかかりそうだから 3 頼める弁護士や司法書士を知らないから 4 頼める弁護士や司法書士が近くにいないから 5 センターの敷居が高いから 6 申し立てを行うほどの問題ではないから 7 分野が違うと思うから 8 他の方法をとるから （具体的に： ） 9 自分で解決したいから 10 他人に知られたくないから 11 申し立てを行っても無駄だと思うから 12 その他 （具体的に： ） 99 わからない （回答が終わったら次ページCへ）
--	--

C その「原発事故に関連する問題」を解決するために、裁判・調停を行いましたか。

(○は1つ)

1 すでに行っている (行った) } (問 13 へ)
2 今後行くことを考えている }
3 今のところ行く予定はない }
9 わからない → (問 13 へ)

【Cで「3 今のところ行かう予定はない」に○をつけた方に】

付問 「裁判・調停」を行う予定はない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 時間や手間がかかりそうだから
- 2 費用がかかりそうだから
- 3 頼める弁護士や司法書士を知らないから
- 4 頼める弁護士や司法書士が近くにいないから
- 5 裁判所の敷居が高いから
- 6 裁判・調停を行うほどの問題ではないから
- 7 分野が違うと思うから
- 8 他の方法をとるから（具体的に： _____）
- 9 自分で解決したいから
- 10 他人に知られたくないから
- 11 裁判・調停を行っても無駄だと思うから
- 12 その他（具体的に： _____）
- 99 わからない

【全員の方に】

Ⅳ では、被災地のみなさんへの法的な支援についておうかがいします。

問 13 法テラス(日本司法支援センター)は、政府全額出資により 2006 年 4 月に設立された公的な法人です。全国各地において、「借金」「離婚」「相続」といったさまざまな法律問題の解決のために、情報提供や無料法律相談など、必要な援助を提供しています。

あなたはこの調査の前から、法テラスのことを知っていましたか。(〇は1つ)

1 知っていた

2 知らなかった（この調査で初めて知った）

現在、法テラスでは、被災地のみなさんの法的な支援として、以下の取組みを実施しています。

①「無料の法律相談」

みなさんの資産や収入に関係なく、どなたでも無料で相談することができます。

②「弁護士や司法書士の費用の立て替え」

震災によって生じた問題で、弁護士や司法書士に裁判や調停、原発ADRの申し立て等を依頼する場合には、法テラスが、みなさんに代わってその費用を立て替えます。

【全員の方に】

問 14 あなたやご家族が現在抱えている法律問題や、今後抱えるかもしれない法律問題について、法テラスの「無料の法律相談」のサービスを利用しようと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|---|----------|------------|
| 1 | 利用しようと思う | → (問 15 へ) |
| 2 | 利用しないと思う | |
| 9 | わからない | → (問 15 へ) |

【問 14 で「2 利用しないと思う」に○をつけた方に】

付問 「無料の法律相談」を利用しないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|---------------------|----|---------------|
| 1 | 面倒くさいから | 8 | 他人に知られたくないから |
| 2 | 敷居が高いから | 9 | 相談しても無駄だと思うから |
| 3 | 話を聞いてくれそうにないから | 10 | 法テラスをよく知らないから |
| 4 | 話が難しそうだから | 11 | 事務所が近くにないから |
| 5 | すでに弁護士・司法書士を知っているから | 12 | その他 |
| 6 | 弁護士・司法書士以外に相談するから | | (具体的に：) |
| 7 | 自分で解決したいから | 13 | 特に理由はない |
| | | 99 | わからない |

【全員の方に】

問 15 あなたやご家族が現在抱えている法律問題や、今後抱えるかもしれない法律問題について、法テラスの「弁護士や司法書士の費用の立て替え」のサービスを利用しようと思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|---|----------|----------------|
| 1 | 利用しようと思う | → (次ページ問 16 へ) |
| 2 | 利用しないと思う | |
| 9 | わからない | → (次ページ問 16 へ) |

【問 15 で「2 利用しないと思う」に○をつけた方に】

付問 「弁護士や司法書士の費用の立て替え」のサービスを利用しないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|----------------|----|----------------|
| 1 | 内容がよくわからないから | 8 | 他人に知られたくないから |
| 2 | 時間がかかりそうだから | 9 | 法テラスをよく知らないから |
| 3 | 結局は費用がかかりそうだから | 10 | すでに頼れる専門家がいるから |
| 4 | 手続きが面倒くさいから | 11 | その他 |
| 5 | 手続きが難しそうだから | | (具体的に：) |
| 6 | 他の方法をとるから | 12 | 特に理由はない |
| | (具体的に：) | 99 | わからない |
| 7 | 自分で解決したいから | | |

【全員の方に】

問 16 あなたが法テラスにのぞむこととして、次のア)～カ)それぞれについてあなたはどのように思いますか。選択肢の中からあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

			強く そう 思う	少し そう 思う	ど ちら とも いえ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い	わ か ら な い
ア)	弁護士事務所が1つもない市町村には、法テラスの法律事務所を開設してほしい	→	1	2	3	4	5	9
イ)	弁護士や司法書士に、必要なときに無料で、住まいや近くの施設などに出張に来てほしい	→	1	2	3	4	5	9
ウ)	女性が相談しやすいように、女性の弁護士や司法書士が担当する窓口を設けてほしい	→	1	2	3	4	5	9
エ)	震災のときだけでなく、いつでも、誰でも、無料で弁護士や司法書士に相談できるようにしてほしい	→	1	2	3	4	5	9
オ)	震災のときだけでなく、いつでも、誰でも、「弁護士や司法書士の費用の立て替え払い」の制度を利用できるようにしてほしい	→	1	2	3	4	5	9
カ)	資産や収入が少ない場合には、「費用の立て替え」ではなく、返済の必要のない制度にしてほしい	→	1	2	3	4	5	9

問17 その他法テラスについて何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

【全員の方に】

V 最後に、あなたやご家族のことについておうかがいします。

問 18 あなたご自身のことについてお答えください。

(1)性別（○は1つ）

1 男性	2 女性
------	------

(2)現在の満年齢

	歳
--	---

(3)お宅の世帯主との続き柄（○は1つ）

1 世帯主ご本人	5 子ども
2 配偶者（妻・夫）	6 きょうだい
3 父	7 その他の親族
4 母	8 上記以外（具体的に： ）

問 19 現在一緒に生活されているご家族についておうかがいします。

(1)現在、一緒に生活されている方は、全員で何人ですか。あなたを含めた人数をご記入ください。

	人
--	---

(2)そのうち 65 歳以上の方は、何人いらっしゃいますか。

	人
--	---

【問 19 (1) で「2 人」以上と回答した方におうかがいします。】

付問 1 現在、一緒に生活しているご家族の番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

1 配偶者（妻・夫）	5 きょうだい
2 父	6 その他の親族
3 母	7 上記以外（具体的に： ）
4 子ども	

【全員の方に】

付問 2 現在、ご自身やご家族に、ケガや病気などで入院や通院をされている方は、いらっしゃいますか。（○はいくつでも）

1 ご自身が入院・通院している	3 その他（具体的に： ）
2 ご自身以外の家族が、入院・通院している	4 入院や通院をしている家族はいない

【全員の方に】

付問 3 現在、ご自身やご家族に、障害者手帳をお持ちの方、要介護認定を受けておられる方はいらっしゃいますか。（○はいくつでも）

1 ご自身が障害者手帳を持っている／要介護認定を受けている
2 ご自身以外の家族が、障害者手帳を持っている／要介護認定を受けている
3 その他（具体的に： ）
4 障害者手帳を持っていたり、要介護認定を受けている家族はいない

【全員の方に】

問 20 震災発生当時に同居していて、現在別居となっている方がおられますか。（○は1つ）
「1 いる」に○をつけた方は、別居されている方の人数も記入してください。

1 いる（別居人数は 人）	2 いない
------------------------	-------

問 21 現在、ご家族の主な働き手としてお仕事をされている方について、おうかがいします。

(1) その方は、ご家族のどなたですか。（○は1つ）

1 あなたご自身	6 きょうだい
2 配偶者（妻・夫）	7 その他の親族
3 父	8 上記以外の方（具体的に： ）
4 母	9 仕事をしている家族はいない →（問 22 へ）
5 子ども	

(2) ご家族の主な働き手のお仕事は次のどれにあてはまりますか。「A 雇用形態」「B 産業」「C 職種」のそれぞれについてお答えください。

A 雇用形態（○は1つ）

1 自営業（農林漁業、商店主、工場主など）	4 臨時雇用（派遣、パート・アルバイト）
2 民間の正規従業員	5 その他
3 常勤の公務員	（具体的に： ）

B 産業（○は1つ）

1 農業・林業	4 商業・サービス業
2 漁業・水産加工業	5 公務
3 工業	6 その他（具体的に： ）

C 職種（○は1つ）

1 農林漁業	5 管理職（課長以上）
2 サービス・販売・営業職	6 専門職
3 事務職	7 その他
4 製造・技能・保安・運輸職	（具体的に： ）

【全員の方に】

問 22 今年1年間（平成24年）のあなたのご家庭の年収は、おおよそどのくらいになりそうですか。
「年収」としては、同居のご家族全員の給与・賞与、年金、失業保険、生活保護など日常的な収入をお考えください。

※見舞金、義援金、生命保険や地震保険の保険金などの一時金は含めないでください。（○は1つ）

1 なし	7 400～500 万円未満
2 50 万円未満	8 500～600 万円未満
3 50～100 万円未満	9 600～800 万円未満
4 100～200 万円未満	10 800～1000 万円未満
5 200～300 万円未満	11 1000 万円以上
6 300～400 万円未満	99 わからない

これですべて終了です。
長時間ご協力ありがとうございました。

法テラスでは、被災された方々が直面されている問題について、より詳しい内容をおうかがいし、被災地においてどのような法的支援が必要とされているのか、明らかにしたいと考えています。

今回お答えいただいた問題について、後日、さらにお話をうかがいにお邪魔するとすれば、ご協力いただけますでしょうか。

注）お名前とご連絡先等の個人情報は、調査終了後は法テラスにおいて厳重に施錠管理され、次回のインタビュー調査実施のためにのみ使用します。また、個人情報の管理方法・取り扱い手順は、法テラスの規定によって厳格に行います。

1 協力してもよい

2 協力できない